

豊橋視察研修会に参加して

何よりよかったのは笑いの絶えない交流

(株)スポーツクラブヴィテン
取締役副社長 新保 洋子

豊川稲荷では暑い日差しの中、1時間にわたってボランティアガイドの説明に頷きながら、奥の院まで巡りました。バスの中では、事前に小鍛治さんから七福神についての目の覚めるような雑学をお聞きし、戻ってからは大友さんたちと「奥の院はパワースポットだ！イチローも訪れた！」とエンタメばりの情報に話が弾んだことが忘れられません。



妙厳寺「豊川稲荷」
左：新保さん 右：黒田さん

そして、「炎の祭典」での手筒花火の競演は、火の粉を浴びながら、手筒を支える男前衆の雄姿に大きな歓声が上がりました。



「炎の祭典」会場

翌朝の豊橋商工会議所女性会との交流会では、互いに忌憚のない意見交換ができ、和やかで素晴らしい交流会となりました。

トヨタ自動車の工場ではAIを活用し、手仕事をいかに効率よく、ミスを防ぎ作業するか、安心を世界に誇るトヨタの技術を見るよい機会となりました。



ホテルアソシア豊橋

今回、何よりもよかったことは、会員相互の楽しく笑いの絶えない交流の場であったことではないでしょうか。

委員の皆様へ感謝。ありがとうございました。

(株)スポーツクラブヴィテン Tel244-3434

百聞は一見に如かず

大和タクシー(株)

営業部課長 黒田 幸代



妙厳寺「豊川稲荷」

情報過多の時代において、人はなぜ旅行へ行くのでしょうか。

それは、肌で感じられるからなのです。

さて、9月15日、晴天の中、愛知県での研修旅行が始まりました。

最初に訪れた妙厳寺「豊川稲荷」では、夏と

変わらない気温とガイドの方の熱心な説明が相まって、貴重な知識とともに忘れられない時間を過ごすことができました。

夕刻には、豊橋「炎の祭典」で、東三河を発祥の地とし、450年余りの歴史を誇る手筒花火を鑑賞しました。お隣の豊川市で開催されている「豊川手筒まつり」は、今年度で終了と聞き、更に感じるものがありました。



ホテルアソシア豊橋

翌日の豊橋商工会議所女性会との交流会では、祝日にもかかわらず、多くの会員の方が出席されており、心からの笑顔でお出迎え頂き、まさに“おもてなし”だと心に残りました。

その後、昼食を経てトヨタ工場を見学しました。昼食会場のホテルが、もともとはトヨタの研修施設であったことや、工場敷地の圧倒的な占有面積とオペレーション、従業員数をお聞きし、やはり豊田はトヨタなのだ改めて実感させられました。

感じ入ることばかりの貴重な2日間でした。



ホテルアソシア豊橋

大和タクシー(株) Tel240-6111